

久御山町に医療用ガウン寄贈

大阪の会社 900枚、京田辺の施設が作業



久御山町に医療用ガウンを寄贈した
共和ゴムの林課長(右)や、製造に携
わった男性(中央)ら——同町役場

新型コロナウイルスなどの作業は京田辺市の感染対策に役立てて三山木の障害福祉サー
もらおうと、大阪府枚 ビス事業所「ライフ・
方市のゴム・プラスチ アシスト」の就労者が
ック製品製造会社「共 担い、丁寧に仕上げた。
和ゴム」が久御山町に 医療用ガウン900枚を製造
医療用ガウン900枚を寄贈した。折り畳みし、折り畳みや包装は

同事業所に委託してい
る。社会貢献の一環と
して、同事業所が障害
児支援を受託している
同町に寄贈した。
町役場で開かれた受
納式には、同社の林充
男課長と、同事業所の
井山信久代表や就労者
の男性(24)が出席。
男性は「型枠に合わせ
て畳むのが大変だっ
た」と話した。信貴康
孝町長は「きれいに折
ってくれた。乳幼児健
診などに活用したい」
と感謝を述べた。

ワクチン情報はこちらから

京都、滋賀の新型コロナワクチンに関する最新情報をウェブサイトにもとめています。QRコードをスマートフォンのカメラで読み込むとアクセスできます。



井山代表は「想像することが苦手な就労者にとって、人の役に立つことが分かりやすい製品作りは励みになっ
ている」と語った。

(田中恒輝)